

FPフラッシュ調査結果：アメリカの雇用主、メキシコでのビジネスチャンスを見逃している

Insights

10.18.23

FPの最新フラッシュ調査によると、アメリカの大多数の雇用主は、メキシコでのビジネス展開によって得られる絶好の機会を十分に認識していません。しかし、すでに南の国境を越えて事業を展開している企業は、複数の重要分野で目覚ましい成果を報告しています。この調査は9月25日から10月2日にかけて雇用主から情報を収集したものです。この調査結果から何を読み取り、メキシコへの事業拡大を検討することで、どのようなチャンスを掴むことができるのでしょうか。

多くの雇用主、メキシコの最新労働改革に気づいていない

FPフラッシュ調査に回答した雇用主の実に10人中7人以上が、メキシコの雇用環境における最近の法的変更についてあまり認識していない、または全く認識していないと報告しています。

- 42%が変更を「全く」認識していないと回答
- 31%が「あまり認識していない」と回答

約4分の1（26%）が最近の法的変更を「ある程度」認識していると回答し、「非常に」認識しているのはわずか2%に留まりました。

同様に、雇用主の60%以上が米国・メキシコ・カナダ協定（USMCA：U.S.-Mexico-Canada Agreement）、いわゆる「新NAFTA」または「NAFTA2.0」についてあまり詳しくないと回答しています。これは、メキシコの労働環境を大きく変革した主要な労働改革のきっかけとなった重要な協定です。

- 54%がUSMCAについて聞いたことがあるが、それ以上の知識はないと回答
- 8%が全く聞いたことがないと回答

情報不足が足かせに：メキシコ進出の障壁

調査回答者の60%がメキシコでの事業展開をしていないと回答しています。メキシコへの進出を行わない主な理由は国際展開のためのリソース不足が81%を占めていますが、同国での機会に関する情報不足も大きな障害となっています。メキシコでの事業展開をしない理由について、回答者は以下の追加の障壁を挙げています：

- メキシコの労働法に関する知識不足 -- 65%

- 国境を越えた事業運営の複雑さの認識 -- 62%
- メキシコの機会に関する市場調査の不足 -- 49%

メキシコ進出で得られるメリット

メキシコで事業を展開している企業は、進出を検討している企業に待ち受ける大きな利点について前向きな報告をしています。2020年に改革が実施されて以来、彼らが経験した上位5つのメリットは以下のとおりです：

- 熟練労働力へのアクセス -- 49%
- 製造コストの大幅な削減 -- 42%
- メキシコ国内市場へのアクセスが大幅に改善 -- 39%
- グローバル市場での競争力が著しく向上 -- 32%
- 物流の効率化 -- 23%

課題はあるが、適切なサポートで乗り越えられる

新しい企業の取り組みには常にビジネス上の課題がつきものです。メキシコ進出も例外ではありません。しかし、朗報があります。メキシコで事業を展開している回答者が指摘した障害は、拡大プロセスにおいて適切なビジネスパートナーと連携することで全て克服できるのです。

メキシコで事業を展開する雇用主が直面する最大の課題は、圧倒的に**新しい労働法への対応**で、84%もの回答者がこれを主要な課題として挙げています。

第2位は49%で、**規制遵守の複雑さ**と国際展開に伴う**言語・文化の障壁**が同率です。

克服すべき最後の2つの課題：

- 地方行政の不整合 -- 32%
- 為替リスクの管理 -- 26%

結論

Fisher Phillipsチームは、メキシコの労働改革があなたの企業にとってどのように有利に働くかについての具体的な質問に答え、メキシコでの事業立ち上げを効果的にサポートします。ご質問がある場合は、担当のFisher Phillips弁護士、本記事の著者、または国際雇用チームとメキシコのチームの弁護士にお問い合わせください。

重要な法的進展についての最新情報を見逃さないよう、Fisher Phillips Insightsにぜひご登録ください。ビジネスの成功に直結する情報をお届けします。

メキシコでの事業運営に関する変更点と現在活用可能な利点について簡潔に把握したい方は、[こちら](#)の実用的なガイドをご覧ください。

Related People



Germán de la Garza De Vecchi

Regional Managing Partner

+55 4186 8175

電子メール



John M. Polson

Chairman & Managing Partner

949.798.2130

電子メール





Nan Sato, CIPP/E, CIPP/C

パートナー

610.230.2148

電子メール



William D. Wright

パートナー

610.230.2137

電子メール

Service Focus

International

Related Offices

Mexico

Tokyo